

## ムソー株式会社 設立50周年記念 式典・祝賀会

2018年2月1日 於 帝国ホテル大阪

式典は、社史をつづった記念ムービー「ムソー50年のあゆみ」上映で幕を開けました。1958年、桜沢如一先生のお写真を冒頭に、1969年ムソー食品(株)設立当時のメンバーの若々しい表情、1978年秋の自然食品展示会の盛況ぶりなど、昔を知る方々には懐かしく、弊社の若い社員にとっては50年の歴史を身にしみて感じる内容でした。

発酵学者・食文化学者の小泉武夫先生による記念講演は「日本の文化を広めていくことの重要性」。沖縄の長寿を支えてきた「医食同源・薬食同源」の食文化から説き

起こし、伝統的な発酵食品の大切さを熱を込めて語られました。



半世紀前の本日、「健康と平和」を企業理念に掲げて弊社は誕生いたしました。50年目を迎えた現在も、創業時と同じ使命を担っていることを感じます。皆様方とのご縁に感謝し、永遠の理念と目標を胸に、より一層の精進を重ねて参る所存でございます。

今後ともなお一層のご支援、ご指導ご鞭撻のほど、何卒お願い申し上げます。(ムソー株式会社  
代表取締役 出口裕起)



## 放射性物質に関する取り組みについて

2018年3月11日 ムソー株式会社 品質管理室

2011年3月11日の福島原発事故発生から7年が経ちました。現実には今もなお、放射性汚染水対策、廃炉作業が続けられており、諸外国では条件付きでの日本産食品の輸入規制の緩和がみられるものの、福島県をはじめ東日本を中心とした産品は一部の国から輸入が停止されたまま今日に至っております。

弊社は、福島原発事故以降、独自の放射性物質基準を設け、お客様の「食の安全に対す

るご要望手段」として、また、「判断いただくための指標」として、製造者と共に測定を続けてまいりました。

食事による内部被曝はできる限り抑えるべきと考えます。実現可能な範囲で被爆量をできるだけ減らすために、弊社では引き続き、放射性物質(セシウム134、セシウム137)を検出下限各3Bq/kg以下(一部1Bq/kg)で確認してまいります。

何卒、ご理解とご支援を賜りますようお願い

申し上げます。

### ムソー品質管理室担当者から

詳細な註を含む全文は、ムソーホームページでご覧いただけます。また同ページでムソーブランド商品およびメーカーブランド商品の放射性物質調査結果を随時更新しております。ご覧になりご不明の点があれば、ご遠慮なくお尋ねください。